



シャープ社友会
広島支部会報
ひびき 第30号

主要記事

1面 春夏秋冬
2～3面 平成16年度の基本方針
4～6面 HOW DO YOU DO
7面 新同好会紹介

8～10面 新年会&セミナーアルバム
11面 春の旅行ガイド
12面 社友短信 新会員紹介

春夏秋冬

「しまった」

代表幹事 相馬 實

世の中“油断”や“不注意”によりトラブルに巻き込まれることがあります。小生もご多分に漏れず多くの不幸な目に遭いました。

其の一

SRC(マレーシア)への赴任途上、合弁先のロキシー社へ挨拶のため、生れて初めての海外旅行で香港に立ち寄った時のことです。飛行機を降り、荷物を受け取り意気揚々と出迎える人と落ち合うため自動ドアを出たのですが、何故か目の前は自動車がブンブン走っている道路でした???

パニック状態の頭を冷やしながら周囲を観察しましたが、外からは“NO ENTRY”でドアは開きません。

これは大変なことになったと、途方に暮れかけていた時です。たまたまこのドアから人が出てきたので、間髪を入れず飛び込み事無きを得ました。初日からトラブルに遭遇です。

後で判ったのですが、私が出たのは団体専用ドアでした。簡単に出入りできないようにしておけよ！なんとかチェックインした後、外に出て食事をし、ホテルに戻りました。

初めての海外とはいえ、何分にもうかつでしたが、ホテルを出るとき背広の上着のポケットに大金を入れたままでした。何となく気になり数えてみると、万札が5枚足りません。

最初に部屋に入ったとき、ベッドメイキングもされておおり、後から人が入ってくるなど考えもしなかった訳です。

多分チェックインの時から“鴨、ネギ”のお客さんとして見張られていたのでしょう。

全額取るとすぐ気づかれるので、一部を抜くのが常套手段とのことでした。

おまけに翌日ご馳走になった広東料理のためか、飛行場に着いた途端に腹の調子を崩し、トイレに駆け込む始末。踏んだり、蹴ったりの香港でした。

其の二

マレーシアでまだ単身赴任中の頃、夜帰宅し玄関の扉の鍵を開けようとしたが開かない？

“ヤバイ！中から鍵がかかっている”

急いで家の裏に行くと、案の定窓の鉄格子は押し広げられ、ガラスが外されていました。日頃窓の鉄格子には安全性を感じていましたが、や

られてみると実に他愛のないものでした。急いで近所に住んでいるN氏宅にとんで行き、状況を説明し警官を呼んでもらいました。泥棒と同じように窓から入り調べると、現金とカメラが無くなっていました。メイドを雇っていましたが、勤務は“通い”なので私の食事の支度をすると帰ります。その後私が帰るまでかなりの時間差があることは調べられていたのでしよう。

しばらくして警官が来て、状況を確認した上で調書を書かされました。

“後で鑑識担当が来るから、現状保存で待て”と言って、警官は帰ってしまいました。

やむなく寝込まないようにベットに横になっていると、かなりたつてから鑑識担当が来て、あちこちの指紋を調べていましたが、結果は“指紋は見つからず”で帰ってしまいました。

期待はしていませんでしたが、その後警察からは何の連絡もありませんでした。

警官など呼ばなきや良かった。

その後は海外での被害はなく、これらの経験が役に立っているのでしょうか？

平成16年度の広島支部基本方針

会員相互の「触れ合い・交流の場の拡大」

社友会は退職後も人と人との繋がりを保ち、共通の趣味を持つ仲間と楽しく過ごす等いつまでも心身の若さを保ち、より良い人生を送るための場として在るものと考えます。従い全会員が社友会は自分の為に在るものとして大いに活用すると同時に、社友会をより良く発展させるためのご協力も可能な限りお願いしたいと考えます。皆さんのための社友会になるよう活動してありますが、今年度の活動もより一層この目的に沿った活動が出来るよう推進してまいります。

1 人との触れ合い、交流の場拡大

①日直実施者の拡大と社友会室の活用

本年1月より、対象者全員に対しアンケート調査を行い、多数の方のご賛同を得ております。

日直業務実施中に、訪れる会員との触れ合いの場を是非活用願いたい意味も含めての対応です。

現在、日直をお願いしていませんのは、東広島市在住の、満70歳以下で、ご賛同を得た会員ですが、これ以外の方でもご本人のご希望で日直をして頂いている方もいます。

現在日直は4ヶ月に1回の頻度です。で、多少遠方の方でもご希望があれば実施して戴きます。

日直は無理な方でも社友会室を活用してください。(会社稼働日の月、水、金 10AM～3PM)

社友会室には各種OA機器、雑誌類、囲碁・将棋等が備えられています。

②セミナー&新年賀詞交換会(社友会、紅葉会 共催)

昨年より、皆様のためになるテーマを取り上げセミナーを開催しています。

今年度も、企画担当幹事を中心により良

きテーマを選定し実施しますので、ご期待下さい。

また、午後より行います新年賀詞交換会は、食事をしながら歓談したり、会員のお話を聞いたり、会員相互の交流や情報交換の場として今後も開催しますので、是非ご利用願います。

③定期総会(社友会、紅葉会 共催)

昨年は広島支部結成10周年の節目を乗り越し、会員数は間もなく170名になるうとしています。

前年度の経過報告、今年度の計画報告を通して、社友会の現状をご理解頂くと同時に、皆様方のご意見を拝聴し今後の広島支部発展に役立ててゆきます。

また午後は、会食しながら歓談したり、会員のお話を伺ったり、会員相互の交流や情報交換の場として新年賀詞交換会に続いて活用戴きますようお願いいたします。

④春季親睦旅行(紅葉会主催、社友会協賛)

今年もお花見、豪華な食事等目玉企画を含め楽しい旅行を計画しています。

平成16年度定期総会のご案内

紅葉会第10回定期総会並行開催

広島支部第11回定期総会 平成16年 5月21日(金曜日)
 場所 ラポール広島 大ホール
 開 会 午前11時
 閉会予定 午後2時

平成16年度は 新たな飛躍の始まり

会員数数300名規模に備え 担当幹事の抱負

⑤ 秋季親睦旅行(社友会主催、紅葉会協賛)
現在企画担当幹事を中心に各種目玉企画を取り入れ実施に向け検討中です。今定期総会にて基本計画の提案を予定しております。

皆様のご意見も拝聴しますので、ご要望があれば予めご検討願います。最終決定の後ご案内しますので、多数の方のご参加をお待ちしています。ご家族の参加も歓迎します。

2 趣味を生かした活動の拡大

現在、広島支部ではゴルフ・ボウリング・パソコン・釣り・ウォーキング・グラウンドゴルフ・囲碁・将棋と七つの同好会にて活発に活動しています。

企画担当

秋季親睦旅行

本格稼動に入った、世界最新鋭の「シャープ亀山工場」の見学を行い、会社の「液晶」に傾注する實際を体感する旅行を検討します。

なお、宿泊は近畿地方の「温泉地」を候補に企画します。

新年賀詞交歓会

平成16年度は第三回目になりますが、出席会員の皆様のご好評の行事であり、引き続きセミナーとの併催で企画します。

セミナーのテーマに付いては、「経済」と「健康」の双方を踏襲しますが、皆さんの要望に基づき選定します。

遠隔地会員対象懇談会

新企画として開催を検討します。なお、実施にあたっては頻度や、ご参加をいただく範囲など細部は重ねて検討します。

同好会担当

既存同好会の活性化とともに、同好会の多様化を図ります。

5月より、①ダンススポーツ同好会及び、②絵手紙同好会が発足します。年度内にさらに、二つ程度の同好会を発足させるよう、検討を進めています。また、会員の皆さんからの、新規テーマの要望があれば発足のお手伝いも積極的に対応いたします。

これからの我々にとって、同じ趣味を持つ方々との交流は、大変有意義なものと考えます。自分の趣味にあった同好会への積極的ご参加をお待ちしております。また、現在関心のある同好会が無ければ、新しい同好会の提案も是非お願いいたします。

3 情報伝達、情報交換の場拡大

①「MADO」は会社の情報誌として毎月配布されており、楽しみにされていることと思います。

② 広島支部社友会名簿に各会員のメールアドレスを併記するようにしました。メールにての会員相互の交流にも活用願います。

③ 会報「ひびき」は現在年4回発行し、

総務担当

会員への情報発信、会員からの情報受信の窓口となり、会員のご意見を支部役員会に提案、会の運営に生かす様活動します。

広報担当

季刊体制を採っていますが、平均3ヶ月に1回の頻度になり情報としての記事も、陳腐化が避けられません。

① 平成16年度半ばを目標に、支部広報紙「ひびき」の臨時増刊号の発行体制を構築します。編集体制を強化するため、「編集委員会」を新規に設置し、毎月1回の編集会議を行います。編集委員は、社友会支部会員より数名依頼します。必要により、現在使用中のパソコンソフトの操作講習会を行います。

② インターネット上のホームページも、「広報」の一環として平成16年度中に、公開体制を構築します。

平成17年1月を目途に、電子メール環境を先行して稼働させます。計上します。公開するホームページの設計や、電子メールの運用環境の最適化を検討するため現行役員に、その担当を依頼します。

皆様に広島支部の情報をより多くお伝えするよう頑張っています。今後、より一層内容の充実を図るよう努力しますが、皆様よりの情報提供をお待ちしています。

会報を通じて、多くの会員の情報交換を進めたいと思っています。

④ 社友会広島支部のHP(ホームページ)を立ち上げるべく、広報担当幹事にて検討をしています。可能な限り早く開設出来るよう推進しますが、しばらくお待ち下さい。

開設しましたら別途ご案内いたします。⑤ 各種社友会行事等に、遠方よりご参加で、宿泊が必要な方は寮の手配をしますのでお申し出下さい。

ボーリング

第22回ボーリング大会

ハイレベルの戦いを制した藤田さんが優勝

1月24日(土)開催の当ボーリング大会は、広島から松本邦彦さんの参加もあり、アベレージの高い大会となってハンディキャップを含めて僅差の戦いとなりました。
入賞者の顔触れ
優勝 藤田喜弘(社友会) 398点
準優勝 川田芙美子(紅葉会) 364点



第3位 勝山秀子(社友会員夫人) 361点
HG賞 藤田喜弘(社友会) 209点
HG賞 勝山秀子(社友会員夫人) 204点
2004年度の活動
今年度の活動は心身共に健全を目指

ウォーキング

豊栄町の「板鍋山」
あるこう会2月登山
展望を堪能しました

今回は、趣深い山頂からの便りをおくりします。

広島県賀茂郡豊栄町の中ほどにある「板鍋山(標高757.2m)」です。登山道は矢張り荒れおり、整備された車道の、登り道の途中で広くなっている所に車を停めて歩きました。

当初は、麓の山道になる所からを予定したのですが、片道8%の60%が登りでは、厳しいと判断したのですが結果は判断が甘かった様です。

登山道の五合目には、茶臼山城跡が

し、融和を計ると同時に個々のレベルアップを計り何事にも積極的に取組

労組主催ボーリング退会に参加

Aチームが優勝 2年連続の快挙

1月17(土)開催の、シャープ労働組合主催のボーリング大会に社友会より2チーム参加致しました(3ゲームトータル方式)。
全32チーム参加
社友会Aチーム・喜田栄禧、坂田広海、川田芙美子、藤田喜弘
社友会Bチーム・細井博文、大島ゆり子、土屋積、勝山敏治

み、新入会員の勧誘に邁進を計りたいと思えます。

成績は社友会Aチーム、優勝(572点)、2年連続。
社友会Bチーム 第3位(494点)入賞。
尚、個人戦は残念ながら3位までの入賞は果たせませんでした、非常にハイレベルな戦いで勝利しました。

あり、戦国時代の乃美氏三代の居城跡で本丸への道は倒木などで行けません。我々が行き着いた山頂には、展望台があり、展望台の下には9000万年昔の中世代、白亜紀に生成したと広大理学部地学科の調査案内板がありました。
その大岩が座っている、展望台の近くには、獅子の顔に似た岩石がありました。

展望台からの展望は、近隣には邪魔者がなく素晴らしい展望で、春は町花のミツバつつじ、秋は観月、霧の海などが四季に亘って楽しめ、一時の楽しみには勿体ない処と想いを巡らせて757.2mからの展望を堪能し下山しました。



04/02/21板鍋山頂(757m)

ゴルフ

平成15年度最終戦は 伊藤さんに栄冠

栄えあるグラントチャンピオン2003 長谷川正義さん

第68回コンペは、平成15年度の最終戦でもあり、昨年12月より2ヶ月間の自主トレ後の今年初コンペとなります。

そして今回は、月例コンペとあわせ、グラントチャンピオン2003をかけたイベントも兼ね、エントリー17名の熾烈の戦いも加わり、一段と面白さも増していました。

結果は、月例優勝は参加5回目にして中堅選手、伊藤さんが6アンダーと唯一のアンダーでした。

グラントチャンピオン2003は前回月例優勝と、連続しての長谷川さんが栄誉を手に入れました。

今回のコースは、ホームコースの一つではありますが、前日の雨上がりのせいもあり、フェアウェイに湿り気多く、しかもグリーンが速く、各選手の苦しんだ様子が成績に表れています。常に技量とあわせ平常心でのプレーが今更痛感した始末でした。これで平成16年度終了に際し、各人

のハンディー改定を行い、同一条件での新たなスタートとなります。

又、月例コンペの賞金レベルも改定し、5月にはコンペ70回記念大会となり豪華イベントともなります。

会発足8年目を迎え、内容の充実を図り、趣味と言え「やる気」のでるムードを作りたいと思っています。

そのためにも、今年も各選手の年間成績の通信簿を披露しますので、自分なりの成績向上の目標目安としてほしいものです。

会員数も、50名となりますが、健康上や他の都合で休会となる方もあり、一日も早く元気で再会を待っています。

次回第69回コンペは4月13日(火)ミサワでのプレーを、第70回コンペは5月24日(月)安芸CCをエントリーしていませんで、多くの参加をお待ちします

ネットスコア		
第68回コンペ		
(3/23 賀茂C/C)		
順位	参加者	par
1	伊藤	-6
2	長谷川	0
3	松本(邦)	+4
4	堀	+4
5	山口(剛)	+7
6	出口	+7
7	山本(博)	+7
8	嵐	+8
9	高見	+8
10	森本	+8
11	山本(善)	+10
12	樋木	+10
13	杉山	+11
14	鈴木	+13
15	船場	+13
16	井上	+14
17	明石	+14
18	藤山	+14
19	丸山	+15
20	佐々木	+15
21	山内	+16
22	小谷	+18
23	山口(春)	+19
24	松本(全)	+19
25	吉久	+19
26	西尾	+20
27	徳永(文)	+23
28	相馬	+23
Nピン	松本(邦)	
	出口	
	樋木	
	明石	

釣り

釣果は「タナ」と「餌」

2月11日(水)

今年になって3回目の釣行です。今でも釣れるわけでは有りませんが、メバルは春告魚と云われる様に、一番釣気の立つのが3月です。

12月に産卵し(お腹が大きく黒い粒が卵です)1〜2月は、餌の食い気が止ります。

3月になると再び良く釣れ始めます。もう少しの辛抱です。

メバルの釣り方について一言。まず棚(海底からの位置)ですが、曇りの日は3〜5メートルぐらい、天気の良い日は1〜3メートルがいいようです。場所によっても勿論ちがいますが、海底に本メバルはいないという事です。

ホゴメバルは石の間に居ますが、本メバルは海底から最低1メートル以上は、離れています。

次に餌ですが、最近ルアーで釣る人もいますが、なかなか難しいようです。一般的には、「海海老」(できるだけ子さいの)、「も海老」、「シロウオ」、「イカナゴ」、そして餌ではありませんが、「カブラ仕掛け」です。

時期、場所によっても違いますが、その時期にメバルが食べているものが一番良いということです。

今の時期はシロウオが良く釣れるそうです(良い値段しています)が、100グラム2千円です。

今回の新人紹介は、谷水 毅さんです。彼は早くから、会社の釣りクラブに入っており、舟釣りはベテランです。そしてこの度の定年に際し、みなさんからの記念品には、舟釣り仕様の電動リール、竿を頂いたそうです。

早速、今回持って来てくれました。これから月に一回参加されるのと、また仲間が増えました。

そして今回の釣果は、「三角」でした。本メバルの大きが一人3匹、中が15匹でした。ホゴが少し、土産は甲イカ、カレイ、海老、その他と多くありました。満足満足。

3月11日(木)
天候悪く出港できず中止になりました。

お詫び
「鳥賊の釣り方」を投稿いただきましたが、紙面の都合で割愛しました。

グラウンドゴルフ

年度末の大会
『止り』を三人が記録

今年の2月・3月は大変暖かく、グラウンドゴルフも気持ち良くプレー出来、場合によっては汗をかいた日もありました。

さて3月12日には十一人の参加を得て年度末の大会を開きました。

スタートを少しずらして二組に分かれプレーしましたが、スタート直後に新田さんが止りを出されたのをはじめ、濱川さん・水谷さんと三名が止りを記録される等、全体に好スコアの



大会で年度末を締めくくりました。優勝は濱川さん、準優勝は山田さんとキヤリアを積まれた方が上位でしたが、その中でこの2月に入会の水谷さんが五位の成績を収められたことは、新しく入会を考えられている方々へ

囲碁・将棋

新たな取り組み

順位ランク付けも視野に

活動を再開以降メンバーも順調に増え、現在13名となり活動も軌道に乗って参りました。

そんな中、昨年6月には一枚板の碁盤も補充する事が出来ましたし、少しずつ同好会らしくなって参りました。

然し活動の内容は、定例活動日に参加できたメンバー同士が、自由に相手



の大変良い誘い水になったのではないのでしょうか。どんどん入会されることを願っております。
尚本年度は各月末のプレー日に記録会を実施する予定です。

を見つけて対局する方法をとっており、親睦を第一に囲碁、将棋の対局を通じて、情報交換や楽しい交流の場となれば良いのではないかと考えて進めて来ました。

新年度は、技を磨く事も目的とした手法を取るべきなのか、或いは年に何回かは順位付けして、競技として楽し



大会成績

- 優勝 濱川 康さん
- 準優勝 山田 順さん
- 三位 金子 占領さん

む事を考えるべきかなど、会員と相談しながら、新たな取り組みを進めて行きたいと考えています。

尚、現在会員の中での囲碁メンバーは実力派で有段者の江川さん、杉山さんは別格として、後はどんぐりの背比べです。

腕に覚えのある方はどしどし入会下さい。お待ちしております。

パソコン

勉強会テーマに

「画像編集入門」

一眼レフ仕様のデジカメも登場し高画素カメラによって、画像の編集ニーズが、さらに高まった感じですね。

そんな昨今ですが、同好会では今春から始めた勉強会のテーマを「画像編集」としました。

色調や色彩を、好みに応じて自在に変更したり、海外の風景画像に自分の写真を合成して、旅行した気分になってみたり、パソコンとの新しい付き合いを試みています。

デジカメとの付き合いは、これなくしてあり得ない！です。

新規発足同好会のご案内

ダンススポーツ同好会 絵手紙同好会

5月から活動を開始する二つの同好会を紹介します。入会参加者を募集しています。社友会、紅葉会どちらも対象です。

ダンススポーツ同好会

活動日 毎木曜日(月4回)
時間帯 pm 4時〜7時

会場 広島スポーツセンター
会費 二千円(月額・月初集金)
講師 当面自習とし、将来招聘

5月6日(木)スタート。同日より
会場で入会受付。
推進リーダー 社友会 江頭さん
紅葉会 山影さん

当同好会は、社交ダンスを通じて日ごろの健康の増進と親睦を図ることを目的とします。



絵手紙同好会

活動日 第2・4土曜日(月2回)
時間帯 am 10時〜12時の2時間

会場 社友会室
会費 月五〇〇円(材料費は個人でお願いします)
講師 外部講師予定
入会ご希望の方は、推進リーダーにご連絡下さい。

推進リーダー 社友会 川田さん



ダンススポーツ同好会 会則

第一条 名称

本会を社友会 ダンススポーツ同好会と称する

第二条

本会は社交ダンスを通じて、会員の日頃の健康の増進と親睦を図ることを目的とする。

第三条

本会は、原則として社友会広島支部の会員、および紅葉会の会員をもって構成する。

第四条 指導講師

スタート当初は参加メンバーの自習としてベテランの方々の応援指導をお願いするも、とするので、参加人数と参加メンバーの希望によって、将来的には講師を設置する。

第五条 役員

本会は次の役員を置く。各役員の任期は一年とする。但し、再任を妨げない。

- ・ 推進リーダー(社友会) 一名
- (紅葉会) 一名
- ・ 会計 一名
- ・ 企画 一名

役員会は必要に応じ、随時開催する。

第六条 運営

本会の運営は原則として月四回とし、シャープ広島スポーツセンター一階フロアーを会場として開催する。
開催日は原則として、毎週木曜日の午後四時から午後七時までの3時間とする。

第七条

本会の運営に伴う全ての経費は、社友会の援助金と会費を充当する。
会費は月二〇〇〇円とし、原則として月初に一括して徴集する。

第八条 総会

総会・懇親会・ダンスパーティー等は開催の都度実費を徴収する。

本会は年一回(四月)に総会を開催し、役員改選、収支決算などの承認を得る。なお、本会の運営に当たり、緊急に相談を要することが生じた場合は、講座後に臨時総会を開催する。

また、会計年度は4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

付則

本会は平成16年5月6日より実施するも事前準備等の為、平成16年4月15日(木)及び4月22日(木)を、プレススタート日として設定する。



出席された社友会広島支部の皆さん

平成16年 新年会&セミナー アルバム



セミナー「確定申告書の書き方」を聴講する



講師をお願いした
相原税理士



セミナー「座ったままでストレッチ」Ⅰ



セミナー「座ったままでストレッチ」Ⅱ



左「乾杯」の発声は、飯干富栄さん。最終所属はSEKファクトリーサービス



出席された紅葉会の皆さん





平成16年新年賀詞交換会&セミナー

平成15年から新年会と併催になった「セミナー」。
スタートは「厚生年金」でした。これで路線が決まり、「経済」又は「お金」がテーマとして定着が運命付けられました。
会員諸兄は、基本的に「還暦」を過ぎ、もう一つのテーマは、自動的に「健康」に。

果たして、来年はどんなテーマで開かれるでしょうか。アイデアの段階ですが、ファイナンシャルプランナーによる「家計診断」で、特に「保険」の「見直し」はいかがでしょうか。
定期総会に続く、懇親会で忌憚のないご意見をお聞かせください。

春の親睦旅行 ガイダンス 柳井・岩国の散策と大島温泉&海鮮料理

旅行日 4月 6日(火)

出発 07:45 第3工場
08:00 中央公民館
09:50 柳井市内
11:50 ホテル大観荘
15:30 錦帯橋
帰着 18:30 第3工場



錦帯橋余聞

錦帯橋は、日本の名宝と呼ばれ、木と石と鉄の芸術とも称される。その歴史を遡れば、はるか西暦1600年(慶長5年)の「関が原の戦い」に始まる。

錦帯橋は、元々は城門橋だった。岩国城大手門に向かって架る橋だ。岩国城下を錦川が二分して流れ、これに架橋することは当然だが、洪水に度々流出した。

「洪水に流されない橋を架ける」ことが悲願として岩国藩の課題となった。

西暦1615年(元和1年)、徳川幕府は「一国一城」令をもって、岩国城の破却を命じた。

城のない岩国藩は、築城技術を駆使し、国内に例のない「五連アーチ構造の木造橋」を完成させた。

西暦1673年(延宝1年)である。

西暦1950年(昭和25年)、台風に伴う豪雨による洪水で流出したが、3年後に再建された。

そして、平成13年度から3年計画で、再建から半世紀を経て320年前と同じ感動を受けることができる。

社友短信

□世界で唯一の「液晶テレビ」一貫生産工場である「亀山工場」が本格稼働を始めた。

社友会本部では、近畿圏在住会員を主体に見学会を企画したが、参加希望者が殺到。やむを得ず人数の絞り込みを余儀なくされたとか。

そのため、今夏以降に第二次の「見学会」を企画するそうです。

ちなみに、当広島支部から今回、若干名が私費で参加するようです。

□そんなこともあって、今秋の「親睦旅行」は関西の温泉とセットにして『亀山プラン』が現実味を帯びてきました。久しぶりに、東に向かう旅行になるかも。

□最近の、社友会への新入会員の方々に、お名前記憶のない方が増えてきました。

新会員のご紹介

平成16年1月～3月末日の入会者

ほそかわ としひろ

細川 年弘さん No.2855

国内営業本部 西日本ソーラーシステム営業部

多田 道弘さん No.2862

国内営業本部 西日本ロジティクスセンター

水谷 正弘さん No.2873

通信システム事業本部 資材部

竹中 崇さん No.2887

通信システム事業本部 通信賞品開発センター

谷井 一夫さん No.2901

国内営業本部 藤井寺物流センター

脇村 純治さん No.2928

電子部品事業本部 光メディア事業推進部

上萬 重記さん No.2929

シャープアメニティ 中国営業部

俵 浩一郎さん No.2930

シャープドキュメントシステム 中国支店

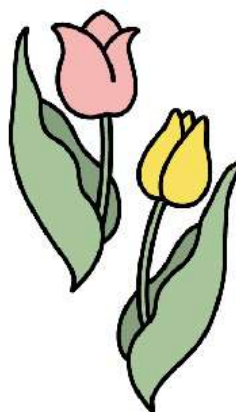


3月31日現在の支部会員数
169名

今号から、「最終在籍部門名」を参考情報として付記します。

□病気に罹る。誰にしてもあり得ることで、生涯その危険と付き合うべきことなのだが、友人知己の範囲が同世代かそれ以上となると、いささか問題だ。

病気もピンからキリまであるが、身近の情報は○▲は入院したそうなら、なにやら手術するそうなら、ちよいと入院が永いぞ、まで不安を伴う話



が多い。会員の皆さん、是非ともご自愛を。

□そんな中で、広瀬勇さんがカムバックしました。一時は、歩行さえ不可能と「腰痛」に苦しみました。が、ゴルフOK。辞退していた日直にも対応されています。

編集後記

*もつかな。今年の桜は開花が例年より早く名勝「錦帯橋」の桜は、散ってはいない！と念じつつ、本号を編集しています。

*「春夏秋冬」。本号は代表幹事の相馬實さんが書いてくれました。「しまった」の発生原因を経過と共に、三件紹介(全部?) いただきます。残念なことに1ページに収まらず「其三」は、割愛させて頂きました。

*次号は第31号です。本来なら7月1日付で発行予定ですが、定期総会を終えた特集臨時増刊号で発行しましょうか。

(裕)